

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	八戸工業大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ハチノホコウギョウダイガク
	大学等名2(連携大学等)	
	科目名	学外研修(機械情報技術学科)
	学部・研究科等名	機械情報技術学科
	担当教職員名・役職	太田 勝・准教授
	受講者数(H28年度実績)※インターンシップ参加者数	5
	受入企業等数	69
	受入企業等名	高周波製造株式会社、弘前航空電子株式会社ほか自治体など。
インターンシップの分類	6.大企業・グローバル企業でのインターンシップ,7.中小企業でのインターンシップ,8.地元企業・経済団体や地方公共団体等との協働による地域密着型のインターンシップ	
	上記以外のインターンシップの分類(記述欄)	
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事,2.企業等における課題の解決(例:ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等)
	1-2.以外での就業体験の内容(記述欄)	
	1-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップの内容は、受け入れ先で異なっているが、工場見学や3D-CADなど、安全で比較的簡単な作業を体験を行っている。自治体では、イベントの手伝いなども体験させている。他に企業で行った改善事例について、学生に検討させその結果の発表を行っている。
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	3.当該インターンシップは、専門教育科目として実施している,6.当該インターンシップは、選択科目として実施している,8.当該インターンシップは、休業期間中に実施している
	2-2.以外で実施しているインターンシップの内容(記述欄)	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次(記述欄)	3年次
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数(記述欄)	1単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	専門選択科目として、夏季休業中に希望者のみについて実施している。
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用手法等を身に付ける授業等を行っている,2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている
	3-2-1.以外で実施している事前学習の内容(記述欄)	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	4.その他
	3-2-2.以外で実施している事後学習の内容(記述欄)	全員ではないが、参加学生が3年生の前で報告を行っている。
	3-2-3.該当するモニタリング	1.インターンシップ中に、教職員が定期的に企業等に赴き、学生と面談を実施している
	3-2-3.以外で実施しているモニタリングの内容(記述欄)	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップの効果、および選び方などの指導を行い、インターンシップの参加を促している。その他、履歴書、志望理由書作成指導を行っている。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細(記述欄)	全員ではないが、参加学生が3年生の前で報告を行っている。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ中に企業を訪問し、インターンシップ担当者との面談、学生との面談を行なっている。
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をインターンシップの実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている,4.その他
	4-2.以外で実施している教育的効果を測定する仕組み(記述欄)	
	4-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップについての評価項目(研修態度、理解力、観察力など)に対し、受入企業の担当者に学生の状況を評価していただいている。
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合(記述欄)	5日間
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.以外の実施期間の内容(記述欄)	
5-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ受け入れに際し、予め5日間(またはそれ以上)での受け入れを依頼している。	
6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい	

要素 ⑥	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	4.受入企業等も、インターンシップ中の学生に対する評価を実施している
	6-2.以外で実施している大学等と企業の協働取組の内容(記述欄)	
	6-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップについての評価項目(研修態度、理解力、観察力など)に対し、受入企業の担当者に学生の状況を評価していただいている。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	http://www.hi-tech.ac.jp/syllabus/2017/
問い合わせ先	大学等名	八戸工業大学
	担当部署名	学務部 就職課
	担当者役職名	課長
	担当者氏名	栗橋 秀行
	電話番号	0178-25-8029
	メールアドレス	job@hi-tech.ac.jp